

『市民と語る会』の 新しいかたちを検討しています

★「市民と語る会」って？

市民と語る会は、鹿角市議会や鹿角市について、市民の皆さまや議員がどのような思いを抱いているかなど幅広く意見交換を行っている会です。

★試行的に行った市民と語る会について

☆新しいかたちを検討した経緯

これまでの市民と語る会に対して市民から寄せられた意見として、参加者が意見を出しやすいことや、参加者と議員がコミュニケーションを取りながら進める会のかたちを望む声が多かったことを踏まえて、試行的に行う市民と語る会では、市民と議員が共に地域課題の解決策を考えることができる場にしたいと考えました。



☆試行で実施した進め方について

意見交換会の進め方については、コミュニケーションが取りやすく、まとめの発表をしなくても全体の意見が共有できる、また、リラックスしながら意見を出し合える進め方として、ワークショップ形式で試行を行いました。

☆参加者からの感想

これまでは、仲間うちで「こうしたらいい」「こうなったらいい」と話すだけでしたが、議員の方に直接話を聞いてもらえること、また、意見交換したその意見が行政に届くというのはとても良いと感じました。

このかたちであれば今後も参加してみたいと思いました。



令和2年度議会報告会中止のお知らせ

毎年11月上旬に実施している「議会報告会～市民と語る会～」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止することにいたしました。市民の皆さまの健康と安全面を第一に判断いたしましたので、ご理解くださいますようお願いいたします。

編集後記

長引く新型コロナウイルス感染症により、行事・イベント等が、縮小・中止となり、皆様も生活様式の変化に不安を感じているのではないのでしょうか。本市の最大の祭り行事である花輪ばやしも、花輪駅前開発整備がされて最初の年で盛大に開催される予定でありましたが、中止となり非常に残念です。

感染症対策については、本市の取組状況について行政報告がありました。また、今後の状況変化に伴う対応についても一般質問でただしてあります。市民の皆さまも「3密の回避」「マスクの着用」「手洗い、咳エチケット」等の予防対策には気を緩めることなく十分注意していただきたいと思います。

ぎかいだよりは、市民の声を発信する場でもあり、皆様のご意見をお寄せください。

(田中)

議会広報委員会

委員長 金澤 大輔
副委員長 成田 哲男
委員 田中 孝一
戸田 芳孝